

2011年12月26日

各位

昭和一リース株式会社  
富士古河E&C株式会社

### 産業向け太陽光発電導入プランの開発について

この度、昭和一リース株式会社(文京区後楽/社長 土屋明正)と富士古河E&C株式会社(川崎市幸区/社長 小池文章)は業務提携を行うことで合意し、企業様の太陽光発電導入をサポートする新プランを開発しましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1.本プランの概要

2012年7月に予定されている再生可能エネルギー固定価格買取制度(※1)の施行により、従来、低炭素機器導入の支障となっていた費用面の負担が軽減し、低炭素機器類が飛躍的に普及することが期待されています。それに先立ち、今般、富士古河E&Cが永年培ってきた太陽光発電施工における高度な技術と、昭和一リースが持つ信頼性の高いファイナンス機能とが連携し、企業様により安心して太陽光発電システムを導入いただくための新プランを開発いたしました。

プランの最大の特徴は、「システム発電量保証」と「長期メンテナンス」の2点です。富士古河E&Cがこれまでに積み重ねてきた太陽光発電施工の実績をもとに、ご購入いただく太陽光発電設備のそれぞれには「システム発電量保証」(※2)のサービスを付与いたします。さらに、「長期メンテナンス」サービスにより、ご利用期間中の故障等トラブルにもすぐに対応するほか、機器性能を維持するため定期メンテナンスも実施いたします。

また、導入の方法によって3つのプランを用意しており、リースによる「安心プラン」、レンタルによる「お試し・乗換プラン」、割賦および一括購入による「ベーシックプラン」の中から、各企業様のご状況に応じてお選びいただけます。

※1 風力・太陽光等の再生可能エネルギーを利用して発電された電力の買取価格・期間を固定し、電力会社に対して買取を義務付ける制度。

※2 納入時に設定した発電保証値を下回った場合、その不足分をお支払するという保証制度。

#### 2.昭和一リースの概要

昭和一リース株式会社は1969年創業以来、お客様のご支援のもと着実に業容を拡大し、リース事業を通じて、企業の体質改善と設備の近代化に貢献してまいりました。近年では、各分野において高い専門性を持つ企業とのアライアンスにより、特定の分野や市場に特化した営業を推進しています。

環境関連ビジネスの分野でも、太陽光発電システム・LED照明・ESCO型ファイナンスをはじめとした環境配慮型商品の導入推進や、改正省エネ法への対応など、環境経営を推進されるお客様に対し「環境トータルサポートサービス」として、多彩なソリューションを提供してまいりました。今回の取り組みもその一環で、今後もより先進的かつ効果的な商品・サービスの充実に注力いたします。

#### 3.富士古河E&Cの概要

富士古河E&C株式会社は、2009年に古河電工グループの古河総合設備株式会社 および 富士電機グループの富士電機E&C株式会社、富士電機総設株式会社の3社統合により誕生し、電気・空調・情報通信工事をベースに環境設備事業にも取り組む総合設備工事企業です。

今後も「環境」「省エネ」「グローバル化」などの時代の要請に対し、前身3社の積み上げてきた技術力と施工ノウハウを組み合わせることでそれに応え、国内外のお客様に一層のご満足を提供してまいります。

以上

【本件に関するお問合せ】 昭和一リース株式会社 営業推進部

電話:03-4284-1250

富士古河E&amp;C株式会社 営業本部太陽光プロジェクト部

電話:044-578-2850